

科目番号	20	科目名	デザイン史概説B	
英文科目名				
大学・短期大学名	成安造形		大学	
連絡先	滋賀県大津市仰木の里東4-3-1			
	TEL :	077-574-2113	FAX :	077-574-2120
担当教員	平井直子・櫻間裕子 (芸術学部 非常勤講師)			
実施方法	対面授業	遠隔授業	対面・遠隔併用	
教室名	未定	会場		
授業期間	2025年10月2日(木)～2026年1月15日(木) <毎週木曜日> 1 時限・講時 9 : 00 ~ 10 : 40			
超過時の選考方法				
成績評価方法	定期試験(筆記)			%
	レポート試験(期末)			%
	平常点(出席・授業態度)		30	%
	その他(授業内テスト)		70	%
別途負担費用	なし	あり( )円		
その他特記事項	第1次世界大戦前後のヨーロッパの歴史について復習しておいてください。 オリジナルのノートの作成を心掛けてください。			
<b>&lt;講義概要・到達目標&gt;</b>				
【講義概要】 19世紀の末から20世紀の初頭にかけて、ものづくりの現場への機会の導入はさらに進んだが、先進的なデザイナーたちの様々な努力にもかかわらず、機械を使いこなすための確固たる方法論は未だ見出されていなかった。この授業では、アメリカの建築、ドイツ工作連盟、抽象絵画の成立、オランダのデ・ステイル、フランスやイタリアのデザイン、バウハウス、そして北欧のデザインを取り上げ、モダンデザインの成立について考えることを目的としている。				
【到達目標】 (1)デザインと社会の関係について考えることができる (2)近代から現代に至る文化の変遷や、社会とアートの関係性を理解し、今後の学びに活かす (3)モダン・デザインの成立について考えることができる				
<b>&lt;授業スケジュール&gt;</b>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	10月2日	ウィーン工房のデザイン		
2	10月9日	高層建築の起源		
3	10月16日	シカゴの建築		
4	10月23日	フランク・ロイド・ライトの建築		
5	10月30日	ドイツ工作連盟		
6	11月6日	絵画におけるリアリズムの意味、印象派へ		
7	11月13日	印象派と立体派、幾何学的抽象絵画の成立		
8	11月20日	デ・ステイル		
9	11月27日	20世紀前半のフランスデザイン		
10	12月4日	20世紀前半のイタリアデザイン		
11	12月11日	バウハウスの成立の背景		
12	12月18日	北欧デザイン		
13	1月8日	ヨーロッパにおけるモダンデザインの成立と意義		
14	1月15日	授業内テスト		
15	月 日			
<b>&lt;教科書・参考書&gt;</b>				
授業の進行に応じて指示します。				